

地域の皆さまと病院をつなぐ

GoRoMaRu DaYoRi

ごろまるだより 2024 冬号

ごろまるだより 2024 冬号 季刊4回発行 2024年1月1日発行 通巻130号 編集発行人/社会医療法人 志聖会 総合犬山中央病院 〒484-8511 愛知県犬山市大字五郎丸字二夕子塚6 TEL:0568-62-8111 発行所/株式会社日本医療企画 中部支社 TEL:052-909-5451

Topics **新年のご挨拶**
理事長 竹腰 篤 院長 齊藤雅也

Topics **花粉症のシーズンはもうすぐそこ!**
早めの花粉対策で快適な毎日を過ごしましょう
耳鼻いんこう科 医長 亀井 千晴

- 犬山市高齢者あんしん相談センター 活動のご紹介
- 健康管理センターからのお知らせ エコー検査機器「ARIETTA 650 DeepInsight」新規導入
- 第16回ごろまるだより表紙写真コンテスト審査結果発表
- 第20回総合犬山中央病院ICLS講習会を行いました
- 表紙写真コンテストテーマのご案内【2024年度】

第20回総合犬山中央病院ICLS講習会を行いました

2023年9月30日(土)、当院にて第20回総合犬山中央病院ICLS講習会を開催しました。ICLSとは、医療従事者を対象とした蘇生トレーニングコースです。緊急性の高い救急医療の中でも、特に「突然の心停止に対する最初の10分間の対応と適切なチーム蘇生」を習得することを目標としています。



総合犬山中央病院では、救急対策委員会が中心となりICLS講習会を年2回行っております。本講習会は蘇生に特化したコースで、日本救急医学会の「コース認定」を受けています。



今回は受講者として12名が参加し、院内スタッフがインストラクターを務めたほか、外部からもインストラクターをお招きして実践的な講習が行われました。地域の救急医療を守り、貢献するため、今後も邁進いたします。



表紙写真コンテストテーマのご案内 2024年度 春夏秋冬号

本誌の「表紙写真コンテスト」2024年度(春・夏・秋・冬号)の募集テーマをお知らせいたします。皆さまからの季節感あふれる力作をお待ちしております。奮ってご応募ください。

<p>春号テーマ 祭り</p> <p>締切：2024年2月29日(木) 発行：2024年5月上旬</p>	<p>夏号テーマ 花火</p> <p>締切：2024年5月末 発行：2024年8月上旬</p>	<p>秋号テーマ 紅葉狩り</p> <p>締切：2024年8月中旬 発行：2024年10月上旬</p>	<p>冬号テーマ お正月</p> <p>締切：2024年10月末 発行：2025年1月上旬</p>
--	---	---	---

✓7ページの「次回コンテストのご案内」もご覧ください。 ✓締切日、発行日は変更する場合がございます。
【お問い合わせ】広報兼医師採用・サポート課(広報誌担当) TEL:0568-62-8111(代表)

救急対応体制 充実のお知らせ

地域の皆さまの医療を守る社会医療法人として、**24時間365日救急**を受け付けております。特に、平日、月曜日から金曜日、午後5時から9時までの時間帯は対応する医師を充実させ、幅広く救急の要請に応えてまいります。

基本理念
医療の使命に情熱を燃やし、
地域の人々が安心して暮らせる、
心の支えとなる病院を目指します

社会医療法人 志聖会
総合犬山中央病院
〒484-8511 愛知県犬山市大字五郎丸字二夕子塚6
TEL.0568-62-8111
<https://www.inuyamachuohospital.or.jp>

新年のご挨拶

理事長 竹腰篤

あけましておめでとうございます。

新しい年の幕開けとなりました。

雲外蒼天(困難の先には明るい未来がある)

昨年はコロナ感染症が5類になり少しずつコロナ禍前の状況に戻ってきました。

マスク着用は義務化されなくなりコミュニケーションを取りやすい状況となりました。

コロナ禍ではコミュニケーションの制限が強いられ、

その反動かデジタルやAIが普及し

新たな生活様式や価値観の変容を来しています。

さて昨年の話題の中で感動し記憶に残ったことといえば

何といってもWBCで侍ジャパンが優勝したことでしょう。

スーパースター以外に個性豊かな選手が揃い各役割をしつかり果たし、

それを演出した監督、目標に向かい全員野球で準決勝、決勝の逆転劇を演じ、

正に国民がひとつになった感動劇でした。

わたしたちの地域も住民、行政、医療機関が

侍ジャパンのように一体となって健康な社会を築いていければ素晴らしいと思います。

いよいよ今年秋には本館建て替え着工を控え、

設計を中心とした準備を進めております。

新しく生まれ変わる建物に大いなる期待を込めながら、

ソフト面では患者さまファーストの医療の充実を図っていききたいと思えます。

みなさま、本年もどうかよろしくお願い致します。

新年のご挨拶

院長 齊藤雅也

あけましておめでとうございます。

2024年の始まりに際し、改めて皆様にご挨拶申し上げます。

2019年12月に中国、武漢で突然出現した

新型コロナウイルス(COVID-19)があつという間に全世界に広がり、

世界中の人々の生活に大きな影響を与えてきました。

当院は2020年7月に重点医療機関の指定を受け、

コロナ患者さんの診療に取り組んできました。

この間に病院と診療所、病院同士の連携、そして官と民との協調が進み、

地域医療にささやかながら貢献できたものと自負しております。

2023年5月8日に、COVID-19は感染症法上「2類相当」から

インフルエンザウイルスと同じ「5類」に位置づけられ、

コロナによる社会情勢が一段落したようにみえます。

しかしながら、まだまだ油断は禁物と考えています。

この3年間の「コロナ禍」がもたらした社会全般の変化を見据え、

当院は今年2つの課題に取り組みます。

一つは、日本医療評価機構の審査を受け、

第三者の視点から病院の在り方を評価していただきます。

もう一つは、40年が経過し老朽化した病棟の建て替え工事に着手します。

総合犬山中央病院は地域の皆様に安心、安全、質の高い医療を提供していくべく

新しい活動、改善、改革を実施してまいります。

本年も皆様のご支援を宜しくお願い申し上げます。



花粉対策3原則

1. 花粉の飛散状況を知る
2. 花粉をなるべく浴びない
3. 悪化する前に受診



花粉症のギモンを
医師に質問！



新たな年、2024年がスタートしました。寒い時期に鼻水やくしゃみが出ると「風邪かな？」と考えてしまいますが、もしかしたらそれ、花粉症の症状かもしれません。実は、春以外にも症状が出ることのある花粉症について、耳鼻いんこう科の亀井先生にメカニズムや対策などを質問。嫌な花粉症を少しでも和らげて、すっきり快適な一年をお過ごしください。

ごろまる
医療の
チカラ

花粉症のシーズンはもうすぐそこ！
早めの花粉対策で快適な毎日を過ごしましょう。

自分のパターンを知り、
早めの花粉症対策を



まだ冬なのに花粉？もう対策
が必要なの？

日本では特にスギやヒノキの花
粉症に悩む方が多いので「花粉症
＝春」のイメージがあるかもしれ
ません。でも実は、スギ花粉は1
月下旬から飛び始めていて、2月
半ばから4月をピークに5月頃ま
で、スギ花粉より若干遅れて3月
頃よりヒノキ花粉が飛び始め、6
月頃まで飛びます。このピークの
時期には、耳鼻いんこう科を受診
される方も多くなります。さらに、
初夏から秋にかけてはイネやブタ
クサなどの花粉も飛びます。これ
ら以外にもシラカンバやヨモギな
ど花粉の種類は数十あるので、花
粉症がある方は1年中気が抜けま
せん。ただし、ご自分がいつ・ど
んな症状が出るかを把握しておく

外だけでなく家でも
花粉対策は念入りに



辛い症状を和らげたい！
対策を教えてください！

花粉予想データをチェックし
て、花粉になるべく触れない、家
に持ち込まないことが大切です。
目や口、鼻をガードするためのマ
スクやメガネはもちろん、花粉が
つきにくい綿や化学繊維の服を選
んだり、家に入る前に身体をは
らったり……うがいや洗顔も効果
的です。アレルギー検査をして原
因を知っておくことも良い対策で
すね。花粉症から副鼻腔炎にな
ると治療が必要になるので、症状を
抑えておくことも重要です。



ことで、原因となる花粉を推定し
て、対策することもできますよ。

花粉症はアレルギー反応、
原因に触れないことが大切



花粉症がある人・ない人も
いるけど何が違うの？

体内に入った花粉を異物と捉え
ると、免疫反応として抗体が作ら
れます。十分な抗体が作られた状
態で花粉を浴びてしまうと、排除
しようと鼻水やくしゃみといった
アレルギー症状が生じるのです。
本来、免疫反応は良いものですが、
花粉やダニの他にも、食物や金属
に対する反応は「アレルギー反応」



花粉以外にも、アレルゲンは生活の周りに溢れています

自分好みの効き目や
飲み合わせは
専門医師にご相談を



市販薬と病院で処方される
薬は何が違うの？

ドラッグストアなどでは「1日
1錠」や「眠くならない」など多く
の花粉症の薬が出ていますので、
ご自身の症状や望みがわかってい
る方は最適なものを選んで服用し
ていただくのが良いと思います。
もし、もう少し細やかな効き目や
飲み方のご希望、持病がある方な
どで薬の飲み合わせのご相談をご
希望の方は、受診していただけれ
ば一人ひとりに合わせたお薬をお
出しします。

薬はいつから飲み始めたら
いいの？

花粉症の症状が現れる2週間前
くらいから予防として薬を飲んで
おく効果を感じやすいです。受
診を検討されている方は、余裕を
持って1ヶ月前には準備ができる
と理想的ですね。そう考えると、
本格的に花粉が飛び始める「2月
中旬」から逆算すると……今から
花粉症対策をするのは決して早い

と呼ばれ、生活に支障をきたすこ
ともあります。

花粉症は治るの？

花粉症は、アレルギー性鼻炎の
一つです。昔と比べて花粉の飛散
量は増えているので、小さなお子
さんでも花粉症で受診されること
が多くなっています。薬物による
アレルギー治療も大事ですが、ま
ずは少しでも花粉に触れない対策
をすることが大切です。



花粉症と風邪との違いは、発熱の有無、目のかゆみ、鼻水の状態など…
症状が続いたら受診を

話ではありません。寒い冬が終
わって、暖かい春を気持ちよく迎
えられるよう、私たちも全力サ
ポートさせていただきます。

総合犬山中央病院 耳鼻いんこう科のご紹介

耳鼻いんこう科は、文字通り「耳、鼻、咽喉(のど)」だけでなく、脳と眼を除く首から上の病気を扱っています。風邪、花粉症などの身近な病気から、扁桃腺や甲状腺、口内炎、顔面神経麻痺、耳下腺・顎下腺などの唾液腺の病気、頸部の腫瘍など幅広い症状をご相談ください。

また当科では、めまいの専門家である名古屋市立大学医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科の教授、岩崎 真一先生が非常勤医として月2回土曜日の外来を担当しています。難聴や耳鳴りを伴う場合のめまいは、耳に原因があることが多く、耳鼻いんこう科で治療を行っています。



【この記事の監修】
耳鼻いんこう科 医師
亀井 千晴 (かめい・ちはる)
日本耳鼻咽喉科学会耳鼻咽喉科専門医、
身体障害者福祉法指定医(聴覚障害、平
衡機能障害、音声・言語機能障害、そし
ゃく機能障害)、補聴器相談医



健康管理センターからのご案内
エコー検査機器「ARIETTA 650 DeepInsight」

新規導入

健康管理センターでは、エコー検査機器「ARIETTA 650 DeepInsight」(FUJIFILM)を新規導入いたしました。

このエコー機器では、AIを用いてノイズを低減し、画像をよりきれいに描出することが可能となっております。各エコー検査の診断に大いに役立つことが期待できます。

また、画像診断の評価材料のひとつである「エラストグラフィ」という機能により、従来のエコー検査では分からなかった組織の硬さを視覚化することも可能となりました。組織が硬いと悪性度が高いと考えられるため、乳腺エコー検査においては、良悪性を早期に識別できることが期待されます。

今までは、エラストグラフィは第1エコー室でしか行えませんでした。この度の新規導入により、2ヶ所のエコー室で行えるようになりました。より多くの方に受診していただけるようになりました。



【お問い合わせ】健康管理センター TEL.0568-62-8246 (健診センター直通)



第16回 ごろまるだより表紙写真コンテスト 審査結果発表

この度もたくさんのご応募を頂きありがとうございました。ここに入賞作品3点を発表いたします。

募集テーマ：「太陽」



優秀賞
表紙採用

タイトル：「昇る朝日」
撮影者：高木 昭義 様 (犬山市)

コメント：この作品は、犬山城に昇る朝日をよい年であることを願いつつ撮った一枚です。



入選

タイトル：「初日の出」
撮影者：土屋 恵理 様 (三重県)



入選

撮影者：山下進様 (犬山市)
タイトル：「木曾駒夕陽」

次回コンテストのご案内

ごろまるだより
春号表紙写真

春号テーマ：「祭り」季節感にあふれる、皆さまの力作をお待ちしております。

締切：2024年2月29日(木) 17:00まで

★春号は2024年5月上旬発行予定です。

お問い合わせ：広報兼医師採用・サポート課(広報誌担当) TEL:0568-62-8111(代表)



詳細はこちら

優秀賞・入選作品は大型写真にプリントし、当院1Fに展示いたします。また当院ホームページでもお知らせいたします。



犬山市高齢者あんしん相談センター

市内5地区
に設置

高齢者あんしん相談センターでは、地域に暮らす高齢者の皆さんが住み慣れた地域で安心して過ごすために日常生活の相談窓口となり、さまざまな支援を行っています。

高齢者の健康づくり・暮らしやすい地域づくりのお手伝いをしています。



活動のご紹介

介護予防・健康づくりとして

集いの場の活動支援

地域サロンの活動支援

介護予防教室の開催

認知症サポーター養成講座の開催



上記以外にも様々な活動をしております。

詳しくは犬山市地域づくり・ささえあい活動のホームページ「みるくる犬山」をご覧ください。 URL : <https://www.inuyama-sc.com/>



お住まいの地区のセンターにご相談ください。

犬山北地区 (キャスト▶ヨシツヤ犬山店3階)	TEL.0568-62-1166
犬山南地区 (総合犬山中央病院内)	TEL.0568-62-2270
城東地区 (特別養護老人ホームぬく森内)	TEL.0568-61-7800
羽黒・池野地区 (老人保健施設フローレンス犬山内)	TEL.0568-68-1635
楽田地区 (特別養護老人ホーム犬山白寿苑内)	TEL.0568-68-6165